

幼な子に生きよう

教育を考ふる



目次

はじめに	4
私たちの保育は何を受け何を伝えるのか	
教育の荒廃とおとなの責任	
保育を見直してみよう	
今後の保育施設のあり方——子どもたちはいずこへ?——	
カナダの幼児教育の変遷——トロントを中心として——	
幼児教育を「素地」でゆく	
教育哲学と保育学との間	
幼児教育を考える	
キリスト教保育の原点	
奥田和弘……………	7
上野武……………	37
高杉自子……………	67
日名子太郎……………	83
岡田洋子……………	113
加藤常吉……………	129
上野武……………	189
徳善義和……………	241
酒井健三……………	281